

令和5年度 愛媛大学
特別支援学校教諭 免許法認定通信教育
実施要項



愛媛大学免許法認定通信教育事務局

令和5年度 愛媛大学 特別支援学校教諭 免許法認定通信教育 実施要項

1. 目的

本通信教育は教育職員免許法の規定に基づき、特別支援学校教諭一種・二種免許状を取得するための機会を提供し、必要な単位を修得させるとともに、現職教員の資質向上を図ることを目的とします。

※本通信教育は単位修得のみを目的としています。

※免許状の取得には、本通信教育とは別に行政手続きが必要です。

※免許状の取得に必要な単位数等については、受講申込み前に所属の教育委員会の教員免許状担当部署にご自身でお問い合わせください。

2. 開講期間

令和5年7月18日（火）～令和5年12月16日（土）

3. 実施機関

愛媛大学教育学部

4. 受講対象者

- (1) 特別支援学校教員のうち基礎免許状で授業を行っている者、もしくは特別支援学校教諭二種免許状を有している者で一種免許状の取得を希望する者。
- (2) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び中等教育学校の現職教員で、特別支援学校教諭二種免許状の取得を希望する者。
- (3) 特別支援学校教諭の免許状を有している者のうち、領域追加を希望する者。

5. 開講科目と単位数

特別支援学校教諭一種・二種の免許状取得には、6単位以上の修得が必要です。本学では、令和5年度12単位分の科目を開講・実施します。

詳しい開講科目の概要・講師については別紙1をご確認ください。

科目名	単位
(1) 特別支援教育概論	1
(2) 視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援	1
(3) 視覚障害者の教育課程と指導法	1
(4) 聴覚障害者の心理・生理・病理	1
(5) 聴覚障害者の教育課程と指導法	1
(6) 知的障害者教育総論	1
(7) 肢体不自由者教育総論	1
(8) 病弱者教育総論	1
(9) 障害支援機器を用いた合理的配慮概論	1
(10) 発達障害者教育総論	1
(11) 重複障害者教育総論	1
(12) インクルーシブ教育実践論	1

6. 受講方法

本認定通信教育では、愛媛大学が独自に開発した遠隔学習支援システム「志（こころざし）」及びビデオミーティングシステム Zoom[®]を用います。各自インターネット接続が可能なパソコンをご準備ください。詳細については、**別紙2**をご確認ください。

① 「志」に登録し
動画を視聴する



② Zoom[®]でリアルタイム遠隔授業、
最終試験を受ける（本人確認のため）

7. リアルタイム遠隔授業、最終試験及び追試験について

(1) リアルタイム遠隔授業及び最終試験について

実施日時が決まっておりますので、お申し込みの前に必ず**別紙3**をご確認ください。

リアルタイム遠隔授業及び最終試験では、Zoom[®]を用いてリアルタイムで実施し、出欠の確認を行います。必ず、事前に各自お使いのパソコンでZoom[®]へログインをし、ミーティングへご参加可能であること、正常に作動することをご確認ください。キーボードとカメラが搭載された端末（パソコンを推奨）をご準備ください。

Zoom[®]のミーティングIDやパスワードについては、遠隔学習支援システム「志」の当該科目「講座お知らせ」欄等に掲載しご案内いたします。

(2) 追試験について

12月11日（月）～12月16日（土）に各科目1回の追試験を予定しております。**別紙3**をご確認ください。最終試験が不合格だった場合、追試験を受験できる場合があります。日程は事前に設定しておりますので、ご都合により受験できない場合には、別途対応は致しかねます。

8. 受講料（テキスト代別）

入学金	システム利用料	科目受講料
10,000 円	5,000 円	1 科目 5,000 円

例：3 科目を受講した場合

→入学金 10,000 円+システム利用料 5,000 円+5,000 円×3 科目=30,000 円

9. 受講出願から履修開始までの流れ

(1) 準備物について

- ご自身の顔写真付きの身分証明書（ご本人確認用：運転免許証、マイナンバーカードなど）
- 学校勤務の方は所属長の承認 **別紙様式1**（受講承諾書）
それ以外の方は届出 **別紙様式2**（申込時届出）
※ 別紙様式1または2のいずれか1通を必ず提出のこと
- メールアドレス
容量の大きな添付ファイルの受信が可能なメールアドレスを推奨します。
事務局からメールでご連絡する場合がありますので、随時、ご確認ください。

(2) 受講出願から履修開始までの流れ (随時ホームページのお知らせ等をご確認ください)

<p>Step 1 Web 出願提出</p>	<p>■出願内容の入力・必要書類のアップロード</p> <p>愛媛大学免許法認定通信教育ホームページ-入学案内-Web 出願から、受講されるコースを選択の上、必須入力項目の入力、選択、必要書類のアップロードをしてお申し込みください。</p> <p><u>各科目、申込期限より前でも、定員に達し次第、締め切らせていただきますので、早めに出願手続き完了までをお済ませください。</u></p> <p>申込期限 <u>令和5年9月11日(月) 23:59</u></p> <p>※Web 出願から、履修開始まで約1か月の期間がかかります。</p> <p>(Step 1~Step 4)</p> <ul style="list-style-type: none">・Step1 の Web 出願の時点では、<u>出願手続きは未完了。</u>・Step4 の事務局にて「<u>受講料</u>」の入金が確認でき次第、<u>出願手続き完了。</u> <p>※本通信教育はオンデマンド型のため、初日からの受講ではなくてもすべての内容の受講が可能です。</p> <p>※Web 出願完了後、自動返信メールが登録のメールアドレスに送信されます。</p> <p><u>出願内容(氏名・電話番号・メールアドレス・受講希望科目・科目数・受講料・現住所)について必ずご確認ください。</u></p> <p>※Web 出願の内容に変更が生じた場合、再出願受付期間内であれば再出願が可能です。</p> <p>再出願受付期間 <u>Web 出願より 5 日間</u></p> <p>ただし、再出願受付期間の Web 出願より 5 日間であっても、9月11日(月) 23:59 を過ぎての出願はできません。</p> <p><u>再出願である旨を備考欄に記載の上、氏名・電話番号・メールアドレスは、既に出願した内容と同一にして出願してください。</u>再出願された場合には、既に出願した内容は取消し扱いとなります。</p> <p>申込期限を過ぎての受付・申込変更・取消しは致しかねます。</p>
<p>Step 2 「振込依頼書」の確認</p>	<p>■振込依頼書(はがき型)の受取・「ご請求金額」等の内容確認</p> <p>コンビニエンスストア決済用「振込依頼書(はがき型)」を、登録されたご住所に郵便にて送付いたします。</p> <p>出願手続き完了後の各種変更や追加、取消及びそれに伴う<u>返金手続きは致しかねます。</u>必ず振込依頼書に記載されている「ご請求金額」と、お申し込みをいただいた科目数の合計受講料が一致していることをご確認ください。内容に誤りがあった場合や、ご不明な点がある場合は、<u>お振込をされる前に事務局までメールにてお問い合わせください。</u></p> <p>振込依頼書には「支払期限」が設定されており、期限を過ぎると使用できません。振込依頼書の再発行依頼を受けますので、事務局までメールにてお問い合わせください。その際、再発行手数料が必要となります。</p>

<p>Step 3 受講料のお振込</p>	<p>■お振込・払込受領証（お客様用）の保管 「振込依頼書」を使用し、コンビニエンスストアにてお振込ください。 <u>振込期限</u> はがきに記載されている振込期限をご確認ください。 受講料のお振込についての証明書等の発行は事務局では致しかねますので、払込受領証（お客様用）は、大切に保管してください。振込完了の通知はいたしません。</p>
<p>Step 4 手続き完了</p>	<p>■手続き完了 事務局にて「受講料」の入金が確認できた方には、「受講決定通知書」がご登録のメールアドレスに送信されます。受講科目に間違いがないかをご確認ください。 ご提出の書類に不備等がない方は、これで出願手続き完了となります。提出書類・内容に不備等がある方は、事務局よりご連絡させていただきます。 ※受講料をお振込後、事務局で入金確認ができるまで数日程度かかります。</p>
<p>Step 5 「志」へのログイン</p>	<p>■「志」の UserID・Password の受取・受講に向けての準備 遠隔学習支援システム「志」へログインするための「UserID・Password」が、受講料振込完了から1週間程度でご登録のメールアドレスに送信されます。受講料振込完了から2週間経過してもメールが届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。 「UserID・Password」を受け取られましたら、受講に向けての準備として、「志」へのログインをお試ください。 「志」へログインができましたら、顔認証のためにご自身の顔画像を登録し、事務局の承認をお待ち下さい。登録された顔画像の承認は、事務局が平日の11時頃に行います。顔画像の登録を実施されたデバイス（複数登録可）で受講は可能ですが、顔認証の精度を上げるため、できる限り同じ環境下での受講を心掛けてください。</p>



(3) 受講中の顔認証について

- **別紙2**を併せてご確認ください。
- 本免許法認定通信教育は、着座率を確認するために、遠隔学習支援システム「志」で動画視聴中、操作時ほかランダムに顔認証を行っております。これは、文部科学省から、出席率（動画視聴等）やレポートの提出が本人により行われていることを確実に確認するように指導を受けているためです。そのため、リアルタイム遠隔授業及び最終試験はビデオミーティングシステム（Zoom[®]等）を使って事務局が本人確認を実施しながら行いますので、ご了承ください。
- リアルタイム遠隔授業及び最終試験では、キーボードとカメラが搭載された端末（パソコンを推奨）をご準備ください。
- 「志」では動画視聴中に、画面右下に顔認証の状況が表示されます。必ずカメラが接続され、オンになっているかをご確認ください。カメラがオンになっているにも関わらず『本人認証NG』が表示された場合、画面右下の「本人認証」から受講中断をし、正しく認証されるために正面を向いて受講再開を

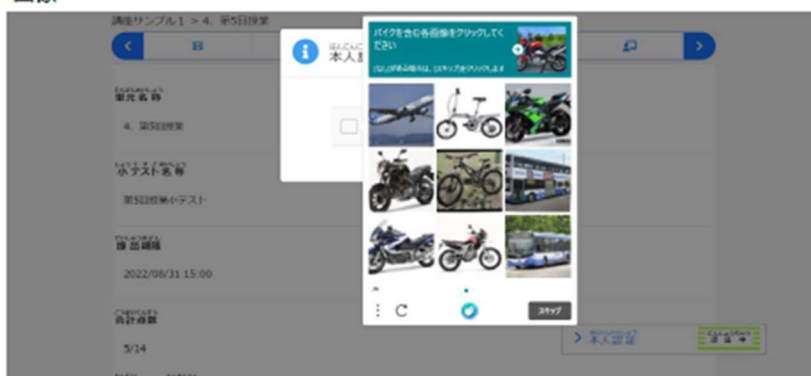
してください。顔認証がNGとなったままで受講している場合、成績評価時に本人が受講していると認められない場合がございますので、ご注意ください。

※顔認証で複数回 NG が出た場合など、CAPTCHA 認証（画像・音声・文字入力の 3 種類）が表示されることがあります。CAPTCHA 認証が受講中に画面に表示された場合はご対応ください。なお、表示される CAPTCHA 認証はアクセシビリティ設定で変更可能です。ご自身が答えにくいと思われる認証方法は、あらかじめアクセシビリティ設定でチェックを外してください。

- リアルタイム遠隔授業の開始時と終了時に、「志」の小テストによる顔認証を利用して本人確認を行います。リアルタイム遠隔授業前に必ずカメラが接続され、オンになっていることを確認してください。カメラがオフの場合は CAPTCHA 認証（画像、音声、文字入力による認証）を求められます。その場合は、カメラをオンにしてもう一度小テストに取り組んでください。

CAPTCHA認証を変更した場合

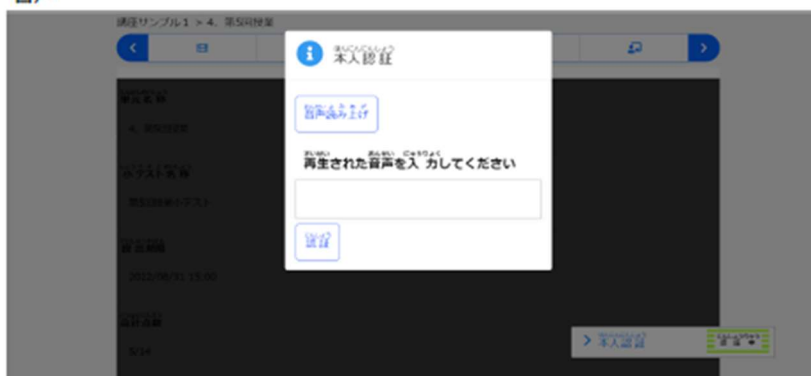
画像



文字



音声



(4) 成績審査の方法

成績審査は、①課題（確認テスト or レポート）の提出、②リアルタイム遠隔授業での課題提出、③最終試験の結果の3点を総合して審査します。

- 最終試験の受験資格（こちらを満たしていない場合には、受験いただいても原則審査しません。）
 - ・ 令和5年10月16日（月）13:00までに、「志」上の受講科目の動画を原則80%以上視聴していること。
 - ・ 課題（確認テスト or レポート）を全て提出していること。
- 総合的に審査した結果、合格した方に「単位修得証明書（学力に関する証明書）」を発行します。書類は令和6年2月中旬に送付予定です。
- 最終試験において不合格となった場合は、p.2の項目7（2）追試験について，をご確認ください。
- 「単位修得証明書（学力に関する証明書）」の先行発行は致しかねます。

10. 免許状の取得について

免許状を取得するには、「単位修得証明書（学力に関する証明書）」を所属の教育委員会にご自身で提出する必要があります。免許状の取得申請については、受講前に所属の教育委員会の教員免許状担当部署にご自身でご確認ください。

11. その他

- (1) 人権を侵害する行為（例：ハラスメント）、試験等における不正行為・論文やレポート等の作成における学問的倫理に反する行為（例：剽窃行為）、教育研究等の業務を妨害する行為（例：授業妨害）等は、愛媛大学学生懲戒処分規定に準ずる形で対処いたします。
- (2) 受講期間中、やむを得ず通信教育を辞退する場合には、必ず別紙様式3の受講辞退届を記入し、辞退届受理期限内に「12. 問い合わせ先」の愛媛大学免許法認定通信教育事務局までメールにてご提出ください。辞退される場合（受講科目間違い等の辞退も含む）、受講料の返還はいたしません。

辞退届受理期限：令和5年10月16日（月）

- (3) 提出された個人情報、本通信教育に関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。
- (4) 事務局の休業について

土曜日・日曜日・祝日

夏季休業：令和5年8月14日（月）～令和5年8月16日（水）

冬期休業：令和5年12月28日（木）～令和6年1月3日（水）

12. お問い合わせ先

愛媛大学免許法認定通信教育事務局

メールアドレス： eu.nintei@gmail.com

ホームページ： <https://ninteikoshu.ed.ehime-u.ac.jp/>

※ お問い合わせの前に、FAQ（よくある質問）をご確認ください。

開講後も随時更新します。

※ それ以外の質問は受講者専用お問い合わせフォームをご利用ください。



令和 5 年度 愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定通信教育
開設科目及び担当講師一覧・テキスト

免許状の種類 (領域)	免許法施行規則に定める科目区分等		開設科目名	授与 単位	期間	募集人数
	科目	各科目に含める必要事項	中心となる領域 含む領域			
*特支 *一・二種免	(第 1 欄) 特別支援教育の基礎理論に関する科目	特別支援教育の基礎理論に関する科目	特別支援教育概論 (R5 認定通信)	1	令和 5 年 7 月 18 日～ 令和 5 年 12 月 16 日	100 名
特支 一・二種免 (視覚障害者)	(第 2 欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目	視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援 (R5 認定通信)	1	令和 5 年 8 月 7 日～ 令和 5 年 12 月 16 日	50 名
特支 一・二種免 (視覚障害者)	(第 2 欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	視覚障害者の教育課程と指導法 (R5 認定通信)	1	令和 5 年 7 月 18 日～ 令和 5 年 12 月 16 日	50 名
特支 一・二種免 (聴覚障害者)	(第 2 欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目	聴覚障害者の心理・生理・病理 (R5 認定通信)	1	令和 5 年 7 月 18 日～ 令和 5 年 12 月 16 日	50 名
特支 一・二種免 (聴覚障害者)	(第 2 欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	聴覚障害者の教育課程と指導法 (R5 認定通信)	1	令和 5 年 7 月 18 日～ 令和 5 年 12 月 16 日	50 名
特支 一・二種免 (知的障害者)	(第 2 欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	知的障害者教育総論 (R5 認定通信)	1	令和 5 年 7 月 18 日～ 令和 5 年 12 月 16 日	100 名
特支 一・二種免 (肢体不自由者)	(第 2 欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	肢体不自由者教育総論 (R5 認定通信)	1	令和 5 年 7 月 18 日～ 令和 5 年 12 月 16 日	100 名
特支 一・二種免 (病弱者)	(第 2 欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	病弱者教育総論 (R5 認定通信)	1	令和 5 年 7 月 18 日～ 令和 5 年 12 月 16 日	100 名

免許状の種類 (領域)	免許法施行規則に定める科目区分等		開設科目名	授与 単位	期間	募集人数
	科目	各科目に含める必要事項	中心となる領域 ----- 含む領域			
特支 一・二種免 (視覚障害者) (聴覚障害者) (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者)	(第3欄) 免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	障害支援機器を用いた合理的配慮概論 (R5認定通信) ----- 重複・LD等領域 ----- 視覚障害者 聴覚障害者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者	1	令和5年 7月18日～ 令和5年 12月16日	100名
特支 一・二種免 (視覚障害者) (聴覚障害者) (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者)	(第3欄) 免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	発達障害者教育総論 (R5認定通信) ----- 重複・LD等領域 ----- 視覚障害者 聴覚障害者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者	1	令和5年 7月18日～ 令和5年 12月16日	100名
特支 一・二種免 (視覚障害者) (聴覚障害者) (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者)	(第3欄) 免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	重複障害者教育総論 (R5認定通信) ----- 重複・LD等領域 ----- 視覚障害者 聴覚障害者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者	1	令和5年 7月18日～ 令和5年 12月16日	100名
特支 一・二種免 (視覚障害者) (聴覚障害者) (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者)	(第3欄) 免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	インクルーシブ教育実践論 (R5認定通信) ----- 重複・LD等領域 ----- 視覚障害者 聴覚障害者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者	1	令和5年 7月18日～ 令和5年 12月16日	100名

*特支は、「特別支援教育教諭」を示します。

*一・二種免は、「一種・二種免許状」を示します。

担当講師一覧

科目	講師	所属等
特別支援教育概論	榎木 暢子 中野 広輔 富田 享子	愛媛大学 大学院教育学研究科 教授 愛媛大学教育学部附属特別支援学校 校長 愛媛大学 教育学部 教授 愛媛大学 教育学部 講師
視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援	永井 伸幸	宮城教育大学 大学院教育学研究科 教授
視覚障害者の教育課程と指導法	氏間 和仁	広島大学大学院 人間社会科学研究科 准教授
聴覚障害者の心理・生理・病理	加藤 哲則 鶴田 敦司	愛媛大学 教育学部 教授 帝京平成大学 人文社会学部 児童学科 准教授
聴覚障害者の教育課程と指導法	加藤 哲則 鶴田 敦司	愛媛大学 教育学部 教授 帝京平成大学 人文社会学部 児童学科 准教授
知的障害者教育総論	小松原 修 榎木 暢子	佐賀大学 大学院学校教育学研究科 准教授 愛媛大学 大学院教育学研究科 教授 愛媛大学教育学部附属特別支援学校 校長
肢体不自由者教育総論	榎木 暢子 船橋 篤彦	愛媛大学 大学院教育学研究科 教授 愛媛大学教育学部附属特別支援学校 校長 広島大学 大学院人間社会科学研究科 准教授
病弱者教育総論	中野 広輔 榎木 暢子	愛媛大学 教育学部 教授 愛媛大学 大学院教育学研究科 教授 愛媛大学教育学部附属特別支援学校 校長
障害支援機器を用いた合理的配慮概論	金森 克浩 大杉 成喜	帝京大学 教育学部 初等教育学科 教授 皇學館大学 教育学部 教育学科 教授 皇學館大学 教育学研究科 教育学専攻 教授
発達障害者教育総論	中野 広輔 富田 享子 鶴田 敦司	愛媛大学 教育学部 教授 愛媛大学 教育学部 講師 帝京平成大学 人文社会学部 児童学科 准教授
重複障害者教育総論	苅田 知則	愛媛大学 教育学部 教授 愛媛大学教育学部附属インクルーシブ教育センター センター長
インクルーシブ教育実践論	苅田 知則 榎木 暢子 中野 広輔 高橋 利恵	愛媛大学 教育学部 教授 愛媛大学教育学部附属インクルーシブ教育センター センター長 愛媛大学 大学院教育学研究科 教授 愛媛大学教育学部附属特別支援学校 校長 愛媛大学 教育学部 教授 特定非営利活動法人 志リレーション Lab 放課後 等デイサービス ガーネットみどりまち 管理者・ 児童指導員

テキスト

本年度開講の各講座では、以下のテキストを使用します。テキスト代は受講者負担となります。お持ちでない方は事前の購入をお願いします。オンライン書店での購入をお勧めします。本事務局では、販売の取次は致しません。

科目	指定教科書【下段：参考資料】
特別支援教育概論	・『特別支援教育概論』 花熊暁 川住隆一 苅田知則 編著 建帛社 (税込 3,190 円)
視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援	・『視覚障害教育領域 見えの困難への対応 (特別支援教育免許シリーズ)』 氏間和仁・永井伸幸・苅田知則 編著 建帛社 (税込 3,520 円)
視覚障害者の教育課程と指導法	・『視覚障害教育領域 見えの困難への対応 (特別支援教育免許シリーズ)』 氏間和仁・永井伸幸・苅田知則 編著 建帛社 (税込 3,520 円)
聴覚障害者の心理・生理・病理	・『聞こえの困難への対応』 宇高二良 長嶋比奈美 加藤哲則 編著 建帛社 (税込 2,530 円)
	【参考資料】 ・聴覚検査の実際・改訂4版 日本聴覚医学会 南山堂 (税込 3,672 円) ・包括的領域別読み能力検査 CARD ガイドブック 奥村智人, 川崎聡大, 西岡有香, 若宮英司, 三浦朋子, ウィードプランニング; 第三版 (税込 3,608 円)
聴覚障害者の教育課程と指導法	・『聞こえの困難への対応』 宇高二良 長嶋比奈美 加藤哲則 編著 建帛社 (税込 2,530 円)
	【参考資料】 ※いずれも文部科学省 HP でダウンロードできます。 ・聴覚障害教育の手引き－言語に関する指導の充実を目指して－ (文科省 R2.11) ・特別支援学校幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 (文科省 H29.4 月告示) ・特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 総則編 (幼稚部・小学部・中学部) (文科省 H30.3) ・特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編 (小学部・中学部) (文科省 H30.3) ・特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編 (幼稚部・小学部・中学部) (文科省 H30.3)
知的障害者教育総論	・『認知機能・知的機能の困難への対応』 笠井新一郎 坂井聡 苅田知則 編著 建帛社 (税込 2,970 円) ・特別支援学校－幼稚部教育要領/小学部・中学部学習指導要領/高等部 文部科学省 (475 円) ※こちらからもご覧になれます http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/youryou/1278527.htm
肢体不自由者教育総論	・『運動機能の困難への対応』 榎木暢子 笠井新一郎 花井丈夫 編著 建帛社 (税込 2,860 円)
病弱者教育総論	・『健康面の困難への対応』 中野広輔 榎木暢子 滝川国芳 編著 建帛社 (税込 2,750 円)
障害支援機器を用いた合理的配慮概論	・『支援機器を用いた合理的配慮概論』 金森克浩 大杉成喜 苅田知則 編著 建帛社 (税込 2,970 円)
発達障害者教育総論	・『特別支援教育概論』 花熊暁 川住隆一 苅田知則 編著 建帛社 (税込 3,190 円)
重複障害者教育総論	・『複数の困難への対応』 榎木暢子 金森克浩 船橋篤彦 編著 建帛社 (税込 2,640 円)
インクルーシブ教育実践論	・『特別支援教育概論』 花熊暁 川住隆一 苅田知則 編著 建帛社 (税込 3,190 円)

1. 「志」について

「志」とは、安心・安全に教育の質を保った授業を継続していくため、講義型やディスカッションを伴う授業など、通常対面で行う授業についても遠隔で実施ができる遠隔学習支援システムです。生体認証機能等を搭載し、本人確認をセキュアに行いつつ、学習コンテンツ（動画等）を遠隔地（自宅・病院等）に配信します。

また既存の大規模オンライン学習支援システムにはない、教育のバリアフリー化の実践のために必要な、障害特性に対応したアクセシビリティ機能（情報保障含む）を有します。

2. Zoom[®]について

Zoom[®]とは、ビデオやマイクを接続し、インターネットを通じて同時に複数人と対面で会話することができるビデオミーティングシステムです。Zoom[®]については同社ホームページ (<https://zoom.us>) をご確認ください。

3. 受講環境について

受講には、インターネット接続が可能な端末（カメラ機能が付いているパソコンを推奨）が必要です。

※ 複数のデバイスで顔画像を登録し、それぞれの端末から受講することも可能です。

- ・ ウェブカメラ（内蔵カメラ含む）
- ・ キーボード
- ・ マイク
- ・ 推奨ブラウザ

Microsoft Edge(Chromium) : 92

Safari macOS : 12.0

Safari iOS : 13.0

Google Chrome : 92

- ・ 推奨 OS

Windows : 8.1 - 10

MacOS : 10.13 High Sierra 11.0 Big Sur

Android : 9-11

iOS : 13 - 14.7

- ・ 通信速度は 20Mbps 以上を推奨しております。

※上記以降のバージョンでも問題なく動作すると思われませんが、もし動作上の問題が生じた場合は、事務局までメールにてご連絡ください。

別紙3

<科目別>

リアルタイム遠隔授業日程

科目 番号	科目名	日時
1	特別支援教育概論	リアルタイム遠隔授業の開催日時は、 ホームページよりご確認ください。
2	視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援	
3	視覚障害者の教育課程と指導法	
4	聴覚障害者の心理・生理・病理	
5	聴覚障害者の教育課程と指導法	
6	知的障害者教育総論	
7	肢体不自由者教育総論	
8	病弱者教育総論	
9	障害支援機器を用いた合理的配慮概論	
10	発達障害者教育総論	
11	重複障害者教育総論	
12	インクルーシブ教育実践論	



<科目別>

最終試験日程

科目 番号	科目名	日時
1	特別支援教育概論	10月21日(土) 10:00~11:00
2	視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援	10月21日(土) 11:30~12:30
3	視覚障害者の教育課程と指導法	10月21日(土) 13:30~14:30
4	聴覚障害者の心理・生理・病理	10月21日(土) 15:00~16:00
5	聴覚障害者の教育課程と指導法	10月21日(土) 16:30~17:30
6	知的障害者教育総論	10月28日(土) 10:00~11:00
7	肢体不自由者教育総論	10月28日(土) 11:30~12:30
8	病弱者教育総論	10月28日(土) 13:30~14:30
9	障害支援機器を用いた合理的配慮概論	10月18日(水) 18:30~19:30
10	発達障害者教育総論	10月28日(土) 15:00~16:00
11	重複障害者教育総論	10月28日(土) 16:30~17:30
12	インクルーシブ教育実践論	10月25日(水) 18:30~19:30

<科目別>

追試験日程

科目 番号	科目名	日時
1	特別支援教育概論	12月16日(土) 9:00~10:00
2	視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援	12月11日(月) 18:30~19:30
3	視覚障害者の教育課程と指導法	12月12日(火) 18:30~19:30
4	聴覚障害者の心理・生理・病理	12月13日(水) 18:30~19:30
5	聴覚障害者の教育課程と指導法	12月14日(木) 18:30~19:30
6	知的障害者教育総論	12月16日(土) 10:15~11:15
7	肢体不自由者教育総論	12月16日(土) 11:30~12:30
8	病弱者教育総論	12月16日(土) 13:00~14:00
9	障害支援機器を用いた合理的配慮概論	12月15日(金) 18:30~19:30
10	発達障害者教育総論	12月16日(土) 14:15~15:15
11	重複障害者教育総論	12月16日(土) 15:30~16:30
12	インクルーシブ教育実践論	12月16日(土) 16:45~17:45

<日時別>

最終試験日程

※開設科目一覧表とは順が異なりますので、ご注意ください。

月日	時間帯	科目
10月18日(水)	18:30~19:30	障害支援機器を用いた合理的配慮概論
10月21日(土)	10:00~11:00	特別支援教育概論
	11:30~12:30	視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援
	13:30~14:30	視覚障害者の教育課程と指導法
	15:00~16:00	聴覚障害者の心理・生理・病理
	16:30~17:30	聴覚障害者の教育課程と指導法
10月25日(水)	18:30~19:30	インクルーシブ教育実践論
10月28日(土)	10:00~11:00	知的障害者教育総論
	11:30~12:30	肢体不自由者教育総論
	13:30~14:30	病弱者教育総論
	15:00~16:00	発達障害者教育総論
	16:30~17:30	重複障害者教育総論

<日時別>

追試験日程

※開設科目一覧表とは順が異なりますので、ご注意ください。

月日	時間帯	科目
12月11日(月)	18:30~19:30	視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援
12月12日(火)	18:30~19:30	視覚障害者の教育課程と指導法
12月13日(水)	18:30~19:30	聴覚障害者の心理・生理・病理
12月14日(木)	18:30~19:30	聴覚障害者の教育課程と指導法
12月15日(金)	18:30~19:30	障害支援機器を用いた合理的配慮概論
12月16日(土)	9:00~10:00	特別支援教育概論
	10:15~11:15	知的障害者教育総論
	11:30~12:30	肢体不自由者教育総論
	13:00~14:00	病弱者教育総論
	14:15~15:15	発達障害者教育総論
	15:30~16:30	重複障害者教育総論
	16:45~17:45	インクルーシブ教育実践論

愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定通信教育 受講承諾書

令和 年 月 日

愛媛大学教育学部長 殿

受講者氏名 _____ ※

(※本人自書により印鑑省略可)

所属校名 _____

勤務先電話番号 (- -) _____

愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定通信教育を受講することを承認します。

所属校名 _____

校長氏名 _____

_____ 職印

愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定通信教育 申込時届出

令和 年 月 日

愛媛大学教育学部長 殿

受講者氏名 ※

(※本人自署により印鑑省略可)

在職期間 年 か月間

(年 月 日から

年 月 日まで)

所属の教育委員会名

所属の教育委員会電話番号

(_____)

愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定通信教育を受講するにあたり、在職期間と所属の教育委員会名を届出します。

愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定通信教育 受講辞退届

受理期限：令和5年10月16日（月）
期限までに受理されるように事務局へご提出ください。

令和 年 月 日

愛媛大学教育学部長 殿

受講者氏名 _____ ※

(※本人自書により印鑑省略可)

志ID _____

所属校名 _____

勤務先電話番号 (_____ - _____ - _____)

辞退される科目 いずれか該当する方の□を塗りつぶしてしてください。

全科目

一部科目

1 受講科目名 全科目・一部科目いずれの場合も、すべて記載してください。

2 辞退理由

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

所属校名 _____

校長氏名 _____

_____ 職印